

“にいがた冬 食の陣” 当日座で冬の味覚満喫

2月8・9日



昨年の“にいがた冬 食の陣”当日座(古町会場)

冬の味覚を満喫してもらい、魅力あふれる新潟の冬をアピールしようとして、毎年12月から3月まで行っている「にいがた冬 食の陣」。体のしんから温まる鍋を味わえる当日座を、今年も2月8・9日に開催します。市内4カ所の特設会場

には、地元の新鮮な素材を使った料理約5万食を用意。料亭・割烹の板前さんやホテルのシェフが自慢の腕を振ります。柳都鴨鍋、ボルシチ、キムチチゲなどの定番メニューに加え、今年は新潟の野菜で作ったイタリアンリゾット「新潟ときもふるまわれませう」もふるまわれます。

日時 2月8・9日午前11時～午後5時
古町会場では、県内外

表1 当日座各会場のメニュー

会場	メニュー
古町5～8番町	柳都鴨鍋、ボルシチ、鮭ののっぺ鍋、親父の握る生寿司、ピリ辛四川風鍋、新潟ときメキ鍋、あつあつ汁、にいがた十三汁、地酒カクテル、ほか
万代シテイ	ボルシチ、キムチチゲ、ほか
新潟駅前	柳都鴨鍋、中華粥、ほか
新潟ふるさと村	ボルシチ、日本海パイバース鍋、渡り蟹のチゲ鍋、佐渡のかき鍋、ほか

表2 食市座(たべあるき)の内容

コース	内容	期間
ふるまち料亭の味	新潟を代表する料亭・割烹の味を堪能できる	2月中 3月31日まで
すし三昧「食の陣大漁にぎり」	にぎりにお土産の巻物付き。今年初登場	3月31日まで
自慢の夕食・逸品	各店自慢の一品が堪能できる	3月31日まで
特選ウイーク	料亭や寿司屋の味を気軽に味わえる	3月までの毎月第3週 2月16日まで
地酒カクテル「雪やなぎ」	地酒を使った食の陣オリジナルカクテル	3月31日まで
にいがた味の冬場所	県外客向けの宿泊プラン。食事のみを楽しむプランもあり	3月30日まで

本市と近郊の参加店・宿泊施設が、食の陣スベシャルメニューを提供し、表2「さまざまな新潟の冬の魅力を楽しめます」。

◆食の陣「憩う」
食の陣11回目になんて「碗・椀」をテーマに、新潟ゆかりの人々の自慢の椀や秘蔵の碗を展示。それにまつわる想いやエピソードを紹介します。

日時 2月6日～9日
午前10時～午後7時(9日は午後5時まで)
会場 新潟伊勢丹
問い合わせ 食の陣実行委員会(☎222・222・67)へ

◆あかり演出実験
シンポ当日の夕方から、実際にあかりを使っているのあかり演出実験を、市内4会場で行います。

日時 2月8日午後5時～7時
会場 上大川前通12、茂作小路、曙公園、長音寺
問い合わせ 中央公民館(☎223・7070)へ

みなとまち新潟を考える 2月8日にシンポを開催

「みなとまち新潟の情緒を生かしたまちづくりを考える」シンポジウムを開催します。

この催しは、市とまちの魅力を再発見活動に取り組みでいる、にいがた寺町からの会とで実施。まちが持つ固有の香りや魅力について考えるほか、

市長随想

ひこうき雲

▷1◁

冬になると気になる歌があります。「雪降らばゆかむと君にかひたる その新潟に雪ふるといふ」(吉井勇)

雪の新潟に思いをはせてくれたその人は、実際に冬の新潟を訪れたのだらうか、との疑問がわいてしまっからです。

「実があるなら冬枯れ三月の花の三月誰もくる」との古謡も新潟にはあります。本当に思いがあるのなら、訪れる人が少なくない冬の場にきて下さいね。花の咲く季節になればみんな来てくれるんです。

から というような意味なのでしよう。
湊・新潟が舟人たちで大いに繁盛していたころから、冬の誘客は新潟の大きな課題だったようです。そんな冬の新潟をにぎやかにしようと、今季も「にいがた冬 食の陣」が始まりました。今年8・9の両日には10種類以上の鍋や地酒、すしなどが味わえる当日座があり、私も楽しみにしています。

食の陣は「厳しい冬に街頭で鍋を食べる人なんていない」との当時の常識を覆したところに素晴らしさがあると

思います。新潟の食の豊かさを実感する場ともなりました。

駅南けやき通りの光のベージェントも関係者の努力で定着しました。

さらに新潟の冬を楽しむ新たな試みも始まっています。市民有志がつくる「にいがた寺町からの会」では、昨年の大みそかに、西堀のお寺の参道に蠟燭をともし、鐘楼をライトアップしました。両親と一緒に除夜の鐘を突きに来た女の子の笑顔が忘れられませんが、素敵な新潟が幼い心に焼き付いたのではないのでしょうか。この会では今年8日、下町で「あかり演出実験」にも取り組みます。雪景色の中、新しい新潟像が浮かび上がる



藤田昭

今回を皮切りに、月初めの市報にいがたにエッセイを書かせていただきます。タイトルは「ひこうき雲」としました。欧州空路などの真下に当たり、空の十字路ともいわれる新潟では、冬晴れの日に飛行機雲がよく見られます。新潟へのさまざまな思いを「ひこうき雲」に託してお届けしますので、ご愛読お願いいたします。

2/22・23 にいがたマンガ大賞フェスティバル
水島さん・魔夜さんのサイン会

市とにいがたマンガ大賞実行委員会では、「にいがたマンガ大賞フェスティバル」を2月22・23日に開催します。同フェスティバルは、第5回にいがたマンガ大賞を記念してのもので、最終審査員を務めた、本出身の漫画家、水島新司さんと魔夜峰央さんを迎えるサイン会や、同大賞の受賞作品の展示などを行います。

なお、サイン会は申し込みが必要で、日時 2月22・23日午前10時～午後5時
会場 りゅうとぴあギャラリ

◆サイン会(2月22日)
定員 水島新司さん、魔夜峰央さん各50人
申し込み 2月10日(必着)までに往復はがき住所、氏名、電話番号、年齢、水島さん・魔夜さんの別を記入し、〒951-8550、文化振興課(☎内線2153)へ
応募多数の場合抽選

市民伝統文化祭
問い合わせ 市芸術文化振興財団(☎内線2160)へ

会場	日時	内容
新潟大和	2月6日～11日 午前10時～午後7時	新潟漆器展、茶席、生け花展、邦楽演奏
市民プラザ	2月7日～9日 午前10時～午後6時	茶席、生け花展、邦楽演奏、新潟漆器・陶芸作品の展示
NEXT1・権アトリウム	2月8・9日 ①午後0時半から ②午後2時半から	①特別ステージ(茶道・華道・邦楽) ②芸能プラザにいがた座

確定申告相談特設会場を開設
日時 あす3日～3月17日午前9時～11時、午後1時～3時半 土・日曜、祝日を除く 場所 県商工会館(新光町)
問い合わせ 新潟税務署(☎229-2151)へ
2月14日までは還付申告相談のみ。2月17日からは譲渡所得と贈与税の相談も受け付け

市女性センター・アルザ 男性対象講座
“彼氏”と“彼女”の言い分
日時 2月21日午後7時～9時
申し込み 2月17日までに同センター(☎246-7713)へ
カップルに限り女性の参加も可

行政・人権相談所
日時 2月7日午前10時～午後0時半
会場 新潟大和
申し込み 当日直接会場へ

相談内容	問い合わせ先
行政相談	公共団体などの仕事への苦情・要望 新潟行政評価事務所(☎224-1100)
人権相談	家庭内、親族・近隣間のめもごと、ほか 新潟地方方法務局人権擁護課(☎222-1563)

市ホームページ・モバイル情報一時停止
日時 2月9日午前8時～午後8時
問い合わせ 情報政策課(☎内線2139)へ

エコプラザ
問い合わせ 同プラザ(☎270-3009)へ
◆リサイクル品展示提供
期日 2月13日まで あす3日・2月10日は休館 公開抽選日 2月16日
◆サンデーリサイクル
申し込み 直接同プラザへ

期日	時間(随時受け付け)	内容	持ち物
きょう2日	午前10時～正午	紙すき教室	—
2・9	午後1時～3時	リサイクルデコパージュ	プラスチック製の粉洗剤容器、エプロン

図書館ボランティアの集い
日時 2月16日午後2時～3時半
会場 東地区公民館
内容 講演「市民と歩む図書館をめざして」西野一夫(川崎市立麻生図書館館長)交流会、ほか 対象 成人先着35人
申し込み 沼垂図書館(☎241-4116)へ

東地区公民館
申し込み ☎は当日直接会場へ、◆は同館(☎241-4119)へ
☎子育ての情報交換・親子交流対象 未就園児と保護者

期日	会場	時間
2/3・10・17・24	東地区公民館	午前10時～午後2時
2/4	木戸公民館	午前10時～正午
2/12・19・26	大形公民館	午前10時～正午

◆環境セミナー「通船川のものがたり」
日時 2月18日～3月22日午前10時～正午(火・土曜全5回。3月22日は午後1時半～3時半) 定員 先着30人
内容 通船川の自然環境と人の関わり

平成15年住宅・土地統計調査にご協力を
10月1日に全国一斉に住宅・土地統計調査を行います。調査に先立ち、2月上旬までに指導員が単位区設定のため、調査区域を巡回し、現況確認をしますので、ご協力をお願いします。
問い合わせ 総務課(☎内線2117)へ